

第2回

横浜スマートハウス研究会

成長分野として注目されているスマートハウスは、エネルギーシステムをはじめ電池、センサー、外壁材など、あらゆる要素技術がつまっており、中小企業にとって参入の可能性が高い分野だと考えています。

この研究会では、スマートハウスビジネスに関する最新情報を提供するだけでなく、参加企業の皆様が議論、交流等を重ねながら、横浜市内に集積するIT・ものづくり企業の技術連携等による「横浜版スマートハウス」の実現を目指すことを目的としています。



■ 前回研究会の報告、今後の進め方について (15:00~15:20)

■ 横浜スマートコミュニティの活動及びスマートセル・プロジェクトの紹介 (15:20~15:50)
横浜スマートコミュニティ 代表 有馬 仁志氏

■ 基調講演「スマートハウス取り組みへの勧め」 (16:00~17:00)
神奈川工科大学 ホームエレクトロニクス学科 教授 一色 正男氏

昨年より、スマートハウスが注目を集めていますが、まだこれからの事業領域であり、中小企業ならではの取り組みがあることを紹介したいと思います。

また合わせて神奈川工科大学での中小企業支援設備である(HEMS認証支援センター)を中心に既存支援内容を紹介します。

機器、IT、サービス、建築各領域での活用シーンがあることを理解いただき、仲間として、共有連携して新領域への参入を考えていただける機会になれば幸いです。

意見交換 (17:00~17:30)

「企業が主役の分科会のあり方」

1. グループ分け
2. 分科会の運営体制
3. 分科会の成果をどこに求めるか

交流会

(17:30~18:30)

参加費に
含まれております。

講師紹介

一色 正男 氏



神奈川工科大学 ホームエレクトロニクス学科 教授
慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任教授
Site Manager for W3C/Keio

1982年 東京工業大学卒
(株) 東芝で約30年、新規技術・事業開発を中心に従事。

2009年~ 慶應義塾大学教授として、国際規格W3CのSite Managerに就任。

2011年~ 神奈川工科大学教授兼務

日時

平成 25年 3月 15日 (金)
15:00~17:30
(交流会~18:30)

会場

横浜企業経営支援財団 大会議室
横浜市中区太田町2-23
横浜メディア・ビジネスセンター7階

参加費

市内企業 1,000円/1名
市外企業 2,000円/1名
(当日会場にて申し受けます)

市外企業の方のお申込みは、3月4日からとなります。

■ お問合せ先 ■

(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援部技術支援課
TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738



<http://www.idec.or.jp>

★HPからのお申し込みも可能です★

■ 横浜スマートハウス研究会参加申込書 ■

氏名 _____

所属・役職名 _____

企業名 _____

事業内容 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

E-Mail _____